

令和8年3月31日

東御市議会議長
山崎 康 一 様

会 派 名 しんせいの会
代表者氏名 花岡 豊一

令和7年度 政務活動費収支報告書

東御市議会政務活動費の交付に関する規則第7条の規定により、下記のとおり、
令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

交付金額	478,032	円
支出金額	266,413	円
差引金額	211,619	円

(支出の内訳) (単位：円)

科 目	決 算 額	政務活動費充当額	説 明
調 査 研 究 費	256,351	256,351	行政視察
研 修 費			
広 報 費			
広 聴 費			
要望・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費	10,062	10,062	市議会会議録代
人 件 費			
事 務 所 費			
計	266,413	266,413	

(実施事業)

事 業 名	事 業 内 容
会派視察 資料購入	兵庫県【明石市・姫路市・相生市】 岡山県【長船刀剣博物館】へ行政視察 市議会会議録購入

政務活動記録簿

会派名	しんせいの会
事業名	行政視察【明石市・姫路市・相生市・備前長船刀剣博物館】
実施日	2025年11月11日～14日
参加議員	花岡豊一・村山弘子・斉藤哲・田中博文

1 東御市における課題と研修・調査の目的

明石市では明石市こども局子ども政策課にて、子どもを核としたまちづくりを視察。姫路市では都市局 市街地整備部 姫路駅周辺・阿保地区整備課を視察し、ウォークアブルのまちづくりの取組について視察。備前長船刀剣博物館では日本初の刀剣の常設展示が行われる公立博物館を視察し、刀剣文化振興について伺った。相生市では子育て・教育・移住を支援する11の施策パッケージを伺った。

2 経 費

使途項目	経費の内容と内訳		金額（円）
(該当項目に○)	交通費	飛行機代 レンタカー代等	111,951
○調査研究費	宿泊代	宿泊料 13,000円×2日 4人分	104,000
研 修 費	日当	2,200×3日 4人分	26,400
広 報 費	土産代	視察先土産代	9,000
広 聴 費	視察先入場料	備前長船刀剣博物館(案内代込)	5,000
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資料作成費			
資料購入費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計			256,351

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと

実施日時	2025/11/11 13:30～15:00
視察場所及び 部局等	明石市こども局子ども政策課
視察事項	子どもを核としたまちづくり
報告 内 容	(1) 視察先概要 明石市は、東経 135 度の日本標準時子午線上に位置している。また、瀬戸内海に面しており、明石海峡を挟んで淡路島を眼前に臨むことができる。気候は温暖で、古くは万葉歌人柿本人麻呂によって多くの歌が詠まれた風光明媚な地である。 さらに、阪神都市圏と播磨臨海地域、そして海を隔てて淡路・四国と結ぶ位置にあり、海陸交通のうえで重要な拠点となっている。市の東と北は神戸市と接し、西は加古川市、稲美町、播磨町と接している。現在、市の面積は 49.41 km²、周囲は 60.4km。最長距離は、東西 15.6km (海岸線は 15.9km)、南北で 9.4km あり、東西に細長いまちを形成している。 (2) 視察事項について 実際にどのように、どんな会を作って子どもたちや若者から生の声を聞いたのかを質問しました。5つの無償化とその財源について、これは明石市の売りでもあるので内容をしっかり確認しました。子どもファーストの施策をした成果について質問し、実際に若い世代の移住者が増えたと聞きました明石市は、「明石で子育て～子育てするならやっぱり明石！」のスローガンのもと、子育て支援に力を入れています。最初は、市民も「どうして子どもばかり・・・」と不満が出たが、次第にそれが功を奏していったのか、人口増加を確実にしていったので、市民の考え方を変わっていった。人口減社会において増加していることは大きな評価と言える。 (3) 所感・市政に活かせること 明石市では、子ども支援の取組として、今回の視察内容だけでなく、様々な支援を、様々な部署が連携し合って取り組んでいることがわかりました。本市においても、子育て支援を充実し、住み選ばれるまちにしていける必要があります。 明石市は、中核市に移行し、児童相談所(明石こどもセンター)を設置して、子ども支援を幅広く展開しています。何より、市による一貫した子ども家庭支援を子ども家庭総合支援拠点でもある児童相談所(明石こどもセンター)が中心となって、子どもの迅速な保護・支援や、地域における育ちの支援、学校や子ども食堂など子どもの居場所での早期の気づき、母子保健・子育て支援センター等関係部署との連携における予防の取組などを実施することで、すべての子どもの健やかな育ちと自立のために、安心・安全な暮らしの場を確保しています。 その結果、8年連続人口増加につながり、出生率も高く、子ども施策に力を入れて、まちが発展し好循環が生まれたと捉えることができます。 本市でも、明石市を参考に、予算がないからやらないではなく、みんなで何ができるか考えていく姿勢を基本に、子育てに力を入れ住み続けたいまちを創出できるよう検討していただきたいと考えます。

(視察先の写真等がある場合は添付)

実施日時	2025/11/12 10:00～11:30
視察場所及び部局等	姫路市役所 都市局 市街地整備部 姫路駅周辺・阿保地区整備課
視察事項	ウォーカブルのまちづくりの取り組みについて
報告内容	(1) 視察先概要 姫路市は兵庫県の西部、播磨地方（旧飾磨県）の中心都市で播磨平野の中西部に位置し、市域の中東部を市川が、中部を船場川や野田川（外堀川、三左衛門堀）が、中西部を夢前川や大津茂川が、西端を揖保川が、それぞれ南流して播磨灘へ注ぐ。 姫路市の中心部に姫路城が建つ姫山、中心部北部に広峰山と増位山、北西部に書写山（書寫山）、北部に明神山、雪彦山がある。市域を東西に貫通する形で山陽新幹線、山陽本線、国道2号が通り、姫路駅は姫路城の真南1kmに位置する。市街地は姫路城の城下町が原型となっている。2006年（平成18年）3月にJR山陽本線等連続立体交差事業で高架化が実現[4]、同時に姫路駅周辺の土地区画整理事業により姫路駅南側への発展も見られる。 人口：516,989人（令和7年4月1日現在） 面積：534.35km² (2) 視察事項について 姫路市ウォーカブル推進計画 ウォーカブルな環境の目標：居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成 目的：街に選択多様性をつくり、豊かな生活シーンを生む （駅周辺や観光施設に集中する人流を分散し、地域活性化・健康増進を図る） ・魅力的な目的地 外出・来街の動機となる魅力的な目的地を増やす ・快適な歩行環境 安全安心で快適なアクセスルートの選択肢を増やす ・偶然の出会い 道中に新しい発見など期待感を生む偶然の出会いの機会を増やす 街への期待感が高まり、歩きたくなる・歩くことが暮らしを豊かにする都市へ ウォーカブルな環境になることで期待される効果 ・安全安心で快適な歩行空間の確保による外出意欲の向上 ・歩行主体の生活促進による健康寿命の延伸と医療費削減 ・目的地の選択多様性の創出及び人々の回遊によるエリア価値の向上と税収増加 社会実験：①小さな商店街で時間帯規制で道路を閉鎖してイベントの開催し人流を生む ②広場にベンチをたくさん並べて対流時間の増加を図る ※いずれも予想以上に人々の外出・歩行行為を生むことができた。 (3) 所感・市政に活かせること 魅力的な目的地を増やし、人々の動き・流れをつくる事はとても良いと考えます。 特に歩行主体の生活促進による健康寿命の延伸と医療費削減、目的地の選択多様性の創出及び人々の回遊によるエリア価値の向上と税収増加は、現在の東御市にとって重要な課題であります。 東御市では、田中駅周辺の人流はそれなりに有るが、その他の地域では商店や企業の衰退が見られ、人々（特に高齢者）が出掛けられず苦しんでいる。 定期的なイベントの開催等により、人々が出掛ける意欲・活力を生み出すことは、地域コミュニティの活性化をも生み出すことに繋がると考えます。 地域資源を活用し、地域住民の交流促進・多世代参加のイベントの開催によって、絆を深め、若者や子育て世代を取り込んでいくことも非常に重要であります。 今後の市政に取り組んでいくよう、提言して参りたいと思います。

(視察先の写真等がある場合は添付)

実施日時	2025/11/13 11:00～12:00
視察場所及び部局等	備前長船刀剣博物館
視察事項	刀剣振興の取組と現状について
報告内容	(1) 視察先概要 備前長船刀剣博物館は、岡山県瀬戸内市長船町長船にあり、元々は長船町立博物館として設立されたが、長船町、邑久町、牛窓町の合併に際して刀剣に特化した博物館を設立すべく、平成16年（2）に工房を増設してリニューアルし、主に備前国にて制作された備前刀を展示している。日本全国で初めての刀剣の常設展示が行われる公立博物館として建設された。 (2) 視察事項について 東御市では昨年刀剣展を開催した。東御市の刀剣文化を根付かせる為にどうしたらいいのか？先進地である備前長船刀剣博物館へ視察をした。岡山県瀬戸内市にある備前長船刀剣博物館は、単なる展示施設を超えた「日本刀の聖地」としての仕組みを確立していることから長船が全国からファンを集める理由は、以下の「体験型・総合型」の運営について ◎制作工程の「見える化」と「分業制」の提示 博物館に隣接して鍛刀場や工房があり、刀匠、研師、鞘師、塗師などの職人が常駐しています。刀が一人の力ではなく、高度な伝統技術の集合体であることを間近で学べるように構成されている。 ◎「刀剣の里」としてのブランディング 単一の施設ではなく、地域一帯を「里」としてパッケージ化しており、初心者向けの解説、刀剣の重さ体験、アニメ・ゲーム（刀剣乱舞等）との積極的なコラボなど、間口を広げる工夫について館長より説明をうけた。 (3) 所感・市政に活かせること 長野県東御市は、幕末の名工・源清麿や山浦真雄の生誕地であり、現代でも人間国宝を輩出した宮入一門の宮入法廣氏が拠点を構えるなど、非常に強力なポテンシャルを持っている。 ① 長船が「備前伝」というブランドを確立しているように、東御市は「山浦真雄・清麿兄弟から宮入法廣氏へ至る技術の継承」を地域のアイデンティティとして打ち出すべきで、すでに開催されている「東御の刀鍛冶」展を継続し常設化すべきだと感じた。 ② 長船の強みは「いつ行っても職人の息遣いが感じられる」こと。 市内の鍛錬場と連携し、定期的な公開、体験、ワークショップなどをパッケージ化。宮入法廣氏のような刀匠と触れ合える機会は、ファンにとって最大の誘引力になる。 ③ 長船は、刀剣乱舞ファンなどの若年層をうまく取り込んだ。 2024年に実施された「刀剣乱舞」コラボ展の成功を活かし、聖地巡礼ルート（生誕地、石碑、鍛錬場、梅野記念絵画館など）を整備。同時に、地元出身の偉人・雷電為右衛門の所有刀など、地域の歴史と絡めた独自の物語を常設化すべき。 今後は「見るだけ」の展示から、長船のような「技術に触れ、職人と語る」体験型観光への転換を提言していきたい。

(視察先の写真等がある場合は添付)

3 実施概要 （視察箇所ごとに記載）

(No.4)

実施日時	2025/11/13 13:30～15:00
視察場所及び 部局等	相生市
視察事項	総合的に進めている11の鍵の取組みについて
報告 内 容	(1) 視察先概要 兵庫県南西部に位置する相生市は、瀬戸内海の豊かな自然と造船業を中心とした産業が共存する、人口約2万7千人のまちです。山陽新幹線が停車する交通の利便性、名物「ペーロン」や冬の味覚「かき」、手厚い子育て支援が特色で、穏やかな気候と利便性の両立する都市です。 (2) 視察事項について 相生市の「11の鍵」は、子育て・教育・移住を強力に支援する11の施策パッケージであり、出産祝い金や完全無料の給食費、新婚生活支援（最大60万円＋15万円）など、妊娠から教育まで手厚いサポートを提供している。若年層の移住定住を促進する「子育て応援都市」を目指している。最大の特徴は単発の補助金ではなく、「相生に住めば、子供が中学を卒業するまでこれだけの恩恵がある」というパッケージ化による「見える化」をどのように進めたのか視察する為に相生市を選んだ。 (3) 所感・市政に活かせること 東御市でもさまざまな施策を行っているが、個別にPRしている為、どうしてもPR力の弱さが弱点にある。若年層の流出や少子高齢化、地域コミュニティの担い手不足といった課題を抱えている。「芸術村」や「ワイン」など文化的な土壌が豊かであり、東御市では特色ある教育施策を取り入れ「食農・環境教育」をパッケージ化。朝鑑賞も鍵の1つになりえるし、給食に地場産ワインぶどう（ジュース）や特産品をふんだんに使い、食育とセットで打ち出すことで、都市部からの教育移住を促進。また空き家の利活用が課題となっている為、相生市の住宅取得奨励金をアレンジし、「空き家改修＋若年夫婦定住」への手厚い加算を設定。単なる新築補助ではなく＋αを盛り込みたい。また相生市のおむつゴミ袋配布のような細かな支援に加え、「東御版・子育てパスポート」をデジタル化。市内で優待を受けられる仕組みを【パッケージ】の一つに組み込み、地域経済の循環を狙う施策が必要である。 「11の鍵」は、「ここまでの支援があるなら、この街を選ぼう」と決断させる最後の一押しになっている。東御市では例えばワイン特区や各観光地、また最近市が力を入れようとしているウェルネスツーリズムを組み込み、東御市でも相生市のように、パッケージでPRする事で発信力の強化を提言していきたい。

(視察先の写真等がある場合は添付)

政務活動記録簿

会派名	しんせいの会
事業名	東御市議会定例会等会議録購入
実施日	
参加議員	花岡豊一 田中博文 斉藤哲 村山弘子

1 東御市における課題と研修・調査の目的

議場内における議案の採決に至るまでの経過や議論された内容等について、会派内議員の正確な情報共有を図るため、東御市議会定例会等の会議録を購入する。

2 経 費

使途項目	経費の内容と内訳		金 額 (円)
(該当項目に○)	市議会会議録購入代	3月定例会 会議録	1,968
	〃	6月定例会 会議録	2,628
調査研究費	〃	9月定例会 会議録	2,748
研 修 費		12月定例会 会議録	2,718
広 報 費			
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資料作成費			
資料購入費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計			10,062

※ 裏面に本事業に要した領収書その他支出を証する書類を添付のこと